



介護に関する「コラボレーション」のハブに

一般社団法人KAiGO PRiDE（所在地：東京都渋谷区、代表理事 マンジヨット・ベティ）は、ブランディング事業と並行して、介護の新しい可能性を広げるため「KAiGO hub.」を行ってきました。

介護の世界には、デザインによる改善ができる要素はまだ多くあると考えています。また、大きな課題の解決のためには様々な異業種との共創を模索していくことが重要ですが、介護というデリケートな分野には歩み寄りが難しい一面があります。

我々のグローバルスタンダードのクリエイティブ・デザインのノウハウと、これまで培ってきた全国各地の介護関連のネットワークを活かし、様々な商品・サービス・体験を創り出すハブとして「KAiGO hub.」が存在しています。技術を持った企業や、行政、変化を求める介護サービス提供者をこれからもサポートしていきます、より前向きな介護の未来に貢献していきたいです。

KAiGO PRiDEはこれからもあらゆる産業と介護の力を掛け合わせ、自分らしく生きるためのライフスタイルをデザインしていきます。魅力発信の一環として企業の連携事業をお考えの方は、お気軽にご連絡ください。

方法 ..

Zoom等によるオンライン相談

時間 ..

最大1時間/回

回数 ..

1団体原則1回まで

申込 ..

EPのお問い合わせフォームより



<https://kaigoprider.jp/#contact/>

[お申し込みはこちら](#)

KAiGO hub. 第一弾プロデュース商品 発売中

一般社団法人KAiGO PRiDEは、第一弾プロデュース商品として「マイクロバブルシャワーヘッド」を発売いたしました。肌をまもるをコンセプトに、介護施設や自宅で介助されてるご家庭向けに販売しております。本製品は、独自の特許技術「旋回式微細気泡発生技術（特許第4903292号）」をベースにした「MIXテクノロジー」を採用しています。ヘッド本体の内部構造だけで空気を取り込むため、専用カートリッジや電源の接続等が不要であり、小型で軽量の本体を実現しています。超微細気泡がたっぷり含まれているため、シルクのようにやさしく繊細なシャワーの肌合いが実現可能になりました。これによって、敏感で繊細な肌を強く擦らなくても毛穴の奥の汚れを浮かび上げ、深部に浸透するマイクロバブルが肌に潤いを与えるため、摩擦ストレスなく介助者の方にオススメとなっております。工具を使わずとも簡単に取り付けられる本体は、徐々に介護施設に導入されています。また、通常のシャワーと比べて約5%の節水効果があるので、導入コストを回収できるのも利点の一つです。



team mamoru



<https://mamoru-shop.nextiseast.jp/>

介護職員の方からの使用感について「痛みや刺激が少なく傷があるような人に良い。」「刺激が嫌な人にはOK」「おしりとかには良い感じがする。」「使いやすい。面倒さを感じない。」「などの声が上がりました。一般の方にも「髪の毛がフワフワになり艶もでてきた。」「背中ニキビが改善された。」「水圧が心地よく、ずっと浴びていたかった。」「など幅広い層に親しまれるシャワーヘッドとなっております。

こちらのシャワーヘッドはECサイト(team mamoru)で販売しております。是非、チェックしてみてください。

NEXT KAiGO PRiDE

今後の活動予定

- 9/20 : 第3回KAiGO PRiDE部
11/3 : 福祉介護イベント@山形県
11/26 : 福祉介護イベント@千葉県

全国シンポジウム

定期的で開催している介護行政等に関わる方向けの「介護の魅力発信全国シンポジウム」の開催を計画しています。10月初旬頃の開催を予定しており、別途対象者様には後ほどメール等でご連絡差し上げます。